

自己評価書

令和7年度

東京農工大学

目 次

令和7年度自己点検・評価 総括表	3
別表1 学生の受入に関する自己点検・評価	4
別表2 学生支援に関する自己点検・評価	5
別表3 学生の受入に関する自己点検・評価	8
別表4 教育課程と学修成果に関する自己点検・評価	11
農学部	11
農学府	15
工学部	19
工学府	23
生物システム応用科学府・先進学際科学府	27
連合農学研究科	31
別表5 教職課程に関する自己点検・評価	35

令和7年度 自己点検・評価 総括表

【別表1】	
評価対象事項	自己評価
1-1. 各教育課程の入学定員充足状況	2. 一部不十分

【別表2】	
評価対象事項	自己評価
2-1. 学年暦	4. 適切
2-2. 卒業率及び修了率	4. 適切
2-3. 学生生活実態調査	4. 適切

【別表3】	
評価対象事項	自己評価
3-1. 施設・設備の整備状況	4. 適切
3-3. 情報設備の整備状況	4. 適切
3-4. 図書館設備の整備状況	4. 適切

【別表4】						
評価対象事項	農学部	農学府	工学部	工学府	BASE・先進学際	連合農学研究科
4-1. シラバス入力状況	3. 概ね適切	3. 概ね適切	4. 適切	4. 適切	3. 概ね適切	3. 概ね適切
4-2. 成績分布状況の組織的な確認状況	4. 適切	4. 適切	4. 適切	4. 適切	4. 適切	4. 適切
4-3. 授業アンケート結果	4. 適切	4. 適切	3. 概ね適切	3. 概ね適切	4. 適切	4. 適切
4-4. 卒業(修了)時の学生からの意見聴取	4. 適切	4. 適切	3. 概ね適切	3. 概ね適切	4. 適切	4. 適切

【別表5】	
評価対象事項	自己評価
5-1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	4. 適切
5-2. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	4. 適切
5-3. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	4. 適切
5-4. 複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設等全学的な教育課程の編成状況	4. 適切
5-5. ICTの活用指導力等、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系的性	4. 適切
5-6. 教育課程の充実・見直しの状況	4. 適切
5-7. 個々の授業科目の到達目標の設定状況	4. 適切
5-8. 個々の教職科目の見直しの状況	4. 適切
5-9. 教職実践演習及び教育実習等の実施状況	4. 適切
5-10. 成績評価に関する共通理解の構築、成績評価の状況	4. 適切
5-11. 教職課程に関するホームページの公表の状況	4. 適切
5-12. 学修成果に関する情報公表の状況	4. 適切
5-13. 教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	4. 適切
5-14. 学生に対する教職科目の履修指導の実施状況	4. 適切
5-15. 教育職員に係る採用情報等の提供、キャリア支援体制の状況	4. 適切
5-16. 教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	4. 適切
5-17. 教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	4. 適切
5-18. 学外の多様な人材の活用状況	4. 適切

分析項目に対する自己評価
4. 適切
3. 概ね適切
2. 一部不十分
1. 不十分

学生の受入に関する自己点検・評価（入学試験委員会（責任者は副学長（教学統括担当））

評価対象事項 1-1. 各教育課程の入学定員充足状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
実入学者数が、入学定員に対して適切な数となっているか	1-1-1_令和7年度学部・大学院入学者選抜状況（10月入学含む）	
【特記事項】上記の評価基準において、根拠資料では十分に立証できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R5	<p>【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農学府4年制博士課程共同獣医学専攻の超過率は130%と改善の兆しがみられるが、農学府の改組に併せて入学定員の増を計画している。 ・工学府博士課程共同サステイナビリティ研究専攻においては、経済的な支援が必要な博士課程への学生に対する各種奨学金制度を拡充し、学費負担の軽減を図り、学生の志願者の回復を目指すとともに、民間企業で研究している社会人をターゲットに企業や研究所に赴いて博士課程の説明会を行い、博士取得を目指す研究者の獲得を図っている。 	
R6	<p>【前年度対応計画の実施状況】</p> <p>5年度自己点検において、工学府博士課程共同サステイナビリティ研究専攻の志願者と入学者が0名であったことから、各種奨学金制度の拡充、社会人をターゲットに企業や研究所での説明会などを行い、博士取得を目指す研究者の獲得を図る取り組みを行ったところ、R6年度は1名の志願者を得た。</p>	
	<p>【改善を要する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学者の割合において、連合農学研究科が「大幅を超える（1.3倍以上）」、BASE食料エネルギーシステム科学専攻が「大幅に下回る（0.7倍未満）」状態であり、分析手順に示す適正な基準を満たしていない。 ・工学府博士課程共同サステイナビリティ研究専攻においては、昨年度に続き入学者が0名であった。 <p>【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合農学研究科においては、多くの専攻において入学定員が超過した状況を踏まえ、定員の見直しを検討している。 ・BASE食料エネルギーシステム科学専攻においては、先進学際科学府への改組に伴い、学生募集を停止した。 ・工学府博士課程共同サステイナビリティ研究専攻においては、志願者が1名・入学者が0名であったことから、前年度に引き続き経済的な支援が必要な博士課程への学生に対する各種奨学金制度を拡充し学費負担の軽減を図り、志願者の回復を目指すとともに、民間企業で研究している社会人をターゲットに企業や研究所に赴いて博士課程の説明会を行い、博士取得を目指す研究者の獲得を図る。 	
R7	<p>【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その実施状況を記載</p> <p>農学府農学専攻においては、入学定員に対する実入学者の割合（定員充足率）が132.2%から122.4%に改善している。</p> <p>連合農学研究科においては、社会情勢を鑑みて、適切な教育環境を確保したうえで、入学定員を増やす方向で引き続き検討を行う。</p> <p>工学府共同サステイナビリティ研究専攻においては、志願者2名、入学者1名となった。</p>	
	<p>【自己判定】以上の点検内容を踏まえた評価基準の自己判定</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分</p>	
	<p>【優れた成果が確認できる取組】</p>	
	<p>【改善を要する事項】</p> <p>農学府共同獣医学専攻、連合農学研究科及び生物システム応用科学府（博士後期課程）生物機能システム科学専攻が「大幅に上回る（1.3倍以上）」、工学府共同サステイナビリティ研究専攻が「大幅に下回る（0.7倍未満）」という状況になっており、大学機関別認証評価自己評価実施要項に定める定員充足率を満たしていない。</p>	
	<p>【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（自己判定を2.または1.とした場合は必須）</p> <p>農学府共同獣医学専攻、連合農学研究科においては、社会情勢を鑑みて、適切な教育環境を確保したうえで、入学定員を増やす方向で引き続き検討を行う。</p> <p>生物システム応用科学府（博士後期課程）生物機能システム科学専攻においては、適正な入学者数の確保に努めることとする。</p> <p>工学府共同サステイナビリティ研究専攻においては、これまで実施してきている各種奨学金制度を拡充、社会人をターゲットにした説明会を行う。さらに学生受入が可能な教員数が急減したため、指導体制の充実・強化に向けた取り組みを進める。</p>	

学生支援に関する自己点検・評価（教育・学生生活委員会）

評価対象事項 2-1. 学年暦		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
授業期間が原則として35週にわたるものになっているか	2-1-1 令和8年度学年暦	
【特記事項】上記の評価基準において、根拠資料では十分に立証できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その実施状況を記載	
	【自己判定】以上の点検内容を踏まえた評価基準の自己判定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載(自己判定を2.または1.とした場合は必須)		

評価対象事項 2-2. 卒業率及び修了率		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
標準修了年限内の卒業（修了）率が適切な水準を保っているか	2-2-1 2024年度卒業率・修了率	
【特記事項】上記の評価基準において、根拠資料では十分に立証できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その実施状況を記載	
	【自己判定】以上の点検内容を踏まえた評価基準の自己判定	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載(自己判定を2.または1.とした場合は必須)		

評価対象事項 2-3. 学生生活実態調査 独自項目 (学生生活実態調査(3年に一度)を実施した翌年度に自己点検・評価を実施)		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
学生生活への満足度が適切な水準を保っているか	2-3-1 第11回学生生活実態調査報告書(令和6年度)	
【特記事項】上記の評価基準において、根拠資料では十分に立証できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その実施状況を記載	
	【自己判定】以上の点検内容を踏まえた評価基準の自己判定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載(自己判定を2.または1.とした場合は必須)		

施設整備に関する自己点検・評価（施設整備委員会）

評価対象事項 3-1. 施設・設備の整備状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
・施設・設備を計画的に整備しているか（独自項目） ・施設・設備について安全性が配慮されているか	3-1-1_施設整備に関する自己点検・自己評価(2025)	
	3-1-2_令和7度施設・設備整備工事実施一覧	
	3-1-3_キャンバスマスタープラン2022	
	3-1-4_インフラ長寿命化計画（個別施設計画）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
「施設整備に関する自己点検・自己評価」で示されている評価の高い施設・設備を優先して計画されていることを確認した。また、「令和7度施設・設備整備工事実施一覧」により、今年度計画している工事が「キャンバスマスタープラン2022」の一覧表の上位であることを確認した。		
「インフラ長寿命化計画（個別施設計画）」で示されている「施設の評価項目と優先順位」についての評価配点で安全性を含む総合劣化度の評価点を他の評価項目（経年、教育研究に対する影響度）に比べ2倍の配点として評価しており、「安全性が配慮されている」ことを確認した。		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	毎年「施設整備に関する自己点検・自己評価」を行い施設・設備の老朽度・緊急度を把握し、「インフラ長寿命化計画（個別施設計画）」の見直しを行う事により、各施設の実情に沿った整備を行う仕組みが構築できている。	
	緊急度が高い、安全・防犯対策については、令和5年7月より施設整備課内に両地区のキャンパス整備係を組織することで両地区事務部との連携をはかり対応している。	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）	

施設整備に関する自己点検・評価（大学情報委員会）

評価対象事項 3-3. 情報設備の整備状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
文部科学省が実施する「学術情報基盤実態調査」の観点に基づき、情報設備が適切に整備されているか	3-3-1_令和7年度：学術情報基盤実態調査(コンピュータ及びネットワーク編)	
	3-3-2_第7-2回大学情報委員会議事概要案	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

施設整備に関する自己点検・評価（図書館商議会）

評価対象事項 3-4. 図書館設備の整備状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
文部科学省が実施する「学術情報基盤実態調査」の観点に基づき、図書館設備が適切に整備されているか。	3-4-1_令和7年度学術情報基盤実態調査（大学図書館編）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
令和6年度に図書館が中心となって文科省オープンアクセス加速化事業に申請・採択された。また、採択後の事業遂行においても中心的な役割を果たし、本学のオープンアクセス向上の一翼を担った。		
令和6年度にACM, Springer Nature及びElsevierとの転換契約（Read&Publish）にかかる予算確保及び契約締結を行い、本学のQ1ジャーナル論文投稿を促進した。また、令和7年度にWiley及びTaylor & Francis との2026年転換契約の開始を決定した。		
R5	【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 ・今後、オープンアクセスを推進するための大学の方針を策定するとともに、転換契約も含め、さらなるオープンアクセスの推進を図る。	
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】 特になし。	
	【改善を要する事項】（自己評価を2. または1. とした場合は必須） 該当なし。	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須） 該当なし。	

教育課程と学修成果に関する自己点検・評価（各学部・学府・研究科）

評価対象事項 4-1. シラバス入力状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること（全授業科目のシラバスが全件、全項目について入力されているか）	4-1-1_R7-1 (4.23) 農学府農学部教育委員会議事要旨（シラバス入力状況）	
	4-1-2_教育課程と学修成果に関する自己点検・評価データ（シラバス入力状況）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-2. 成績分布状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか	4-2-1_R7-3(6.25) 農学府農学部教育委員会議事要旨（成績分布）	
	4-2-2_科目別成績分布表の送付について（通知）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-3. 授業アンケート結果 独自項目		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
授業への理解度や難易度が適正な水準を保っているか	4-2-1_R7-3(6.25) 農学府農学部教育委員会議事要旨（授業アンケート）	
	4-3-1_2024年度<前期>授業アンケート集計結果（総評）	
	4-3-2_2024年度<後期>授業アンケート集計結果（総評）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-4. 卒業（修了）時の学生からの意見聴取		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果により、大学の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られているか	4-4-1_第7-3回農学府・農学部学生生活委員会議事要旨(案)	
	4-4-2_2024年度卒業生・修了生アンケート集計結果（総評）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

教育課程と学修成果に関する自己点検・評価（各学部・学府・研究科）

評価対象事項 4-1. シラバス入力状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること（全授業科目のシラバスが全件、全項目について入力されているか）	4-1-1_R7-1 (4.23) 農学府農学部教育委員会議事要旨（シラバス入力状況）	【再掲】農学部
	4-1-2_教育課程と学修成果に関する自己点検・評価データ（シラバス入力状況）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-2. 成績分布状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか	4-2-1_R7-3(6.25) 農学府農学部教育委員会議事要旨（成績分布）	【再掲】農学部
	4-2-2_科目別成績分布表の送付について（通知）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-3. 授業アンケート結果 独自項目		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
授業への理解度や難易度が適正な水準を保っているか	4-2-1_R7-3(6.25) 農学府農学部教育委員会議事要旨（授業アンケート）	【再掲】農学部
	4-3-1_2024年度<前期>授業アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
	4-3-2_2024年度<後期>授業アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2. または1. とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-4. 卒業（修了）時の学生からの意見聴取		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果により、大学の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られているか	4-4-1_第7-3回農学府・農学部学生生活委員会議事要旨(案)	【再掲】農学部
	4-4-2_2024年度卒業生・修了生アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

教育課程と学修成果に関する自己点検・評価（各学部・学府・研究科）

評価対象事項 4-1. シラバス入力状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること（全授業科目のシラバスが全件、全項目について入力されているか）	B-1-1_工学部シラバス2025	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
シラバスの入力状況は新学修管理システム(SIRIUS)で入力状況を把握することが可能であり、未入力の状況があれば授業担当教員に入力依頼を行う。		
R6	【改善を要する事項】 一部の学科において専門基礎科目のシラバス点検がなされていない状況であったため本年度、再度点検項目であることを確認した。	
	【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 工学府・工学部教育委員会において、一部の学科において未設定であった専門基礎科目のシラバス点検の担当者を決定する。	
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載 学科ごとのシラバス点検委員に加え、一部の学科で未設定となっていた専門基礎科目のシラバス点検担当者を決定し、確認を行った結果、すべての科目でシラバスが入力されていることを確認した。	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】 シラバスの入力は通年で依頼しているが、入力期間の案内は各教員に通知されている。入力期間終了後には、各専攻・学科に配置されているシラバス点検委員が、未入力の科目や内容に不備・不適切な箇所がないかを確認している。改善が必要なシラバスについては、シラバス点検委員から直接教員に差し戻しを行っている。非常動科目については、教育委員または窓口教員が入力を行い、その後、非常動教員に確認を求めている。また、R7年度からは、全学科で専門基礎科目のシラバス点検担当者を決定し、確認を実施している。	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）	

評価対象事項 4-2. 成績分布状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか	B-2-1_ (成績分布) 工学部_2025年度前期	
	B-2-2-1 (組織的検討資料) 第2025-8工学府・工学部教育委員会議事要旨案_1204	
	B-2-2-2 (組織的検討資料) 令和7-7回教育・学生生活委員会 (自己点検・評価データ提供)	
	B-2-3 (GPA制度) 工学部履修案内_P30	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	工学部では、令和4年度より、従来の「学科単位での統計的な成績分布による点検」から、「学科長や科目責任者による科目ごとの成績分布に基づく点検方式」へと変更した。成績評価は絶対評価を基本としているが、成績分布に著しい偏りが見られる場合には、到達目標の設定が適切か、試験問題に工夫があるかなどを確認し、必要に応じて是正を求めることで、絶対評価における評価の適切性を担保している。なお、学科長は専門基礎科目についても確認を行っている。	
	【改善を要する事項】(自己評価を2, または1, とした場合は必須)	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載(【改善を要する事項】を記載した場合は必須)		

評価対象事項 4-3. 授業アンケート結果 独自項目		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
授業への理解度や難易度が適正な水準を保っているか	4-3-1_2024年度<前期>授業アンケート集計結果 (総評)	【再掲】農学部
	4-3-2_2024年度<後期>授業アンケート集計結果 (総評)	【再掲】農学部
	B-2-1_ (成績分布) 工学部_2025年度前期	【再掲】工学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R5	【改善を要する事項】 授業アンケートはWebによる提出を基本としているが、マークシートに比べて提出率が低下している。	
	【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 教員に対してはアンケートを取ることを忘れることがないよう、教育委員を通して周知するとともに、学生に対しても授業アンケートへの協力を呼びかけている。	
R6	【前年度対応計画の実施状況】 工学府・工学部教育委員会において、各専攻・学科等の教育委員に授業アンケート実施の周知依頼を行った。学生には、SIRIUS掲示板及び一括メールを用いて、授業アンケートの実施依頼を行った。	
	【改善を要する事項】 授業アンケートはWebによる提出を基本としているが、マークシートに比べて提出率が低下している。 【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 教員に対してはアンケートを取ることを忘れることがないよう、教育委員を通して周知するとともに、学生に対しても授業アンケートへの協力を呼びかけている。	
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載 学生には、SIRIUS掲示板および一斉メールを用いて授業アンケートの実施を依頼したが、回答率は期待値に届かなかったものの、改善に活かせる知見が得られた。	
	【分析項目に対する自己評価】 <input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】 授業アンケートは、履修人数が10人以下もしくは指導教員が確定している卒業論文などを除き、全科目で実施している。 学期末の定期試験前の最後の講義等に実施を求めており、事前に教員にメールによる周知等を行っている。	
	【改善を要する事項】(自己評価を2.または1.とした場合は必須) 授業アンケートはWebによる提出を基本としているが、マークシートに比べて提出率が低下している。	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載(【改善を要する事項】を記載した場合は必須) 引き続き、教員に対してはアンケートを取ることを忘れることがないよう、教育委員を通して周知するとともに、学生に対しても授業アンケートへの協力を呼びかける。 また、各教室にQRコード付きの授業アンケート依頼掲示を設置し、アンケート回答率の向上を目指す。	

評価対象事項 4-4. 卒業（修了）時の学生からの意見聴取		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果により、大学の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られているか	4-4-2_2024年度卒業生・修了生アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R5	【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 指導教員を通して直接学生に協力を呼びかけるとともに、運営委員会などで各教員に周知を徹底し、さらにSIRIUSを通して対象学生に周知を行う。	
R6	【前年度対応計画の実施状況】 工学府・工学部教育委員会、工学部運営委員会を通して、各専攻・各学科の指導教員への卒業生・修了生アンケートの実施依頼について周知徹底した。学生にはSIRIUS掲示板及び一括メールを用いて、卒業生・修了生アンケートの実施依頼を行った。 【改善を要する事項】 アンケート提出率が前年度の55%から40%に低下している。 【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 運営委員会などで各教員に周知を徹底し、SIRIUSを通じて対象学生に周知を行うとともに、実施時期を早める等、周知時期や周知方法の改善を進める。	
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載 学生には、SIRIUS掲示板および一括メールを通じて卒業生・修了生アンケートの実施を依頼したが、回答率は期待値に届かなかったものの、改善に活かせる知見が得られた。	
	【分析項目に対する自己評価】 <input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】 アンケートの回収率を高めるために、指導教員などを通して卒業生・修了生アンケートへの協力を呼びかけている。 学生には、SIRIUS掲示板及び一括メールを用いて、卒業生・修了生アンケートの実施依頼している。	
	【改善を要する事項】（自己評価を2、または1、とした場合は必須） アンケートはWebによる提出を基本としているが、以前のマークシート（紙媒体）に比べて回答率が低下している。	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須） 引き続き運営委員会や教育委員会などで各教員に周知を徹底し、SIRIUSを通じて対象学生に周知を行うとともに、実施時期を早める等、周知時期や周知方法の改善を進める。 アンケート回答結果を反映した改善例などがあれば公表することとする。	

教育課程と学修成果に関する自己点検・評価（各学部・学府・研究科）

評価対象事項 4-1. シラバス入力状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること（全授業科目のシラバスが全件、全項目について入力されているか）	M-1-1-1_(シラバス)R7工学府博士前期課程	
	M-1-1-2_(シラバス)工学府博士課程産業技術専攻	
	M-1-1-3_(シラバス)R7工学府博士後期課程	
	M-1-1-4_(シラバス)R7工学府博士課程（共同サステナビリティ研究専攻）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
シラバスの入力状況は新学修管理システム(SIRIUS)で入力状況を把握することが可能であり、未入力の状況があれば授業担当教員に入力依頼を行う。		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】 シラバスの入力は通年で依頼されるが、入力期間の案内が各教員に伝達されるとともに、入力期間後に各専攻に配置されているシラバス点検委員により未入力科目や内容が不十分・不適切でないかを確認している。 改善が必要なシラバスについては、シラバス点検委員より直接各教員に差し戻しが行われている。非常勤科目については教育委員もしくは窓口教員が入力の上、非常勤教員に確認を求めている。	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-2. 成績分布状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか	M-2-1_ (成績分布) 工学府_2025年度前期	
	B-2-2-1 (組織的検討資料) 第2025-8工学府・工学部教育委員会議事要旨案_1204	【再掲】工学部
	B-2-2-2 (組織的検討資料) 令和7-7回教育・学生生活委員会 (自己点検・評価データ提供)	【再掲】工学部
	M-2-3_東京農工大学における GPA 制度に関する要項	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	工学府では、令和4年度より、従来の「専攻単位での統計的な成績分布による点検」から、「専攻長や科目責任者による科目ごとの成績分布に基づく点検方式」へと変更した。 成績評価は絶対評価を基本としているが、成績判定に問題があると考えられる場合には、到達目標の設定が適切か、試験問題に工夫があるかなどを確認し、必要に応じて是正を求める。	
	【改善を要する事項】(自己評価を2.または1.とした場合は必須)	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載(【改善を要する事項】を記載した場合は必須)		

評価対象事項 4-3. 授業アンケート結果 独自項目		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
授業への理解度や難易度が適正な水準を保っているか	4-3-1_2024年度<前期>授業アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
	4-3-2_2024年度<後期>授業アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
	M-2-1_（成績分布）工学府_2025年度前期	【再掲】工学府
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R5	<p>【改善を要する事項】 授業アンケートはWebによる提出を基本としているが、マークシートに比べて提出率が低下している。</p> <p>【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 教員に対してはアンケートを取ることを忘れることがないよう、教育委員を通して周知するとともに、学生に対しても授業アンケートへの協力を呼びかけている。</p>	
R6	<p>【前年度対応計画の実施状況】 工学府・工学部教育委員会において、各専攻・学科等の教育委員に授業アンケート実施の周知依頼を行った。学生には、SIRIUS掲示板及びび一括メールを用いて、授業アンケートの実施依頼を行った。</p> <p>【改善を要する事項】 授業アンケートはWebによる提出を基本としているが、マークシート（紙媒体）に比べて提出率が低下している。</p> <p>【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 教員に対してはアンケートを取ることを忘れることがないよう、教育委員を通して周知するとともに、学生に対しても授業アンケートへの協力を呼びかけている。</p>	
R7	<p>【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載</p> <p>学生には、SIRIUS掲示板およびび一斉メールを用いて授業アンケートの実施を依頼したが、回答率は期待値に届かなかったものの、改善に活かせる知見が得られた。</p> <p>【分析項目に対する自己評価】</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分</p> <p>【優れた成果が確認できる取組】</p> <p>授業アンケートは、履修人数が10人以下もしくは指導教員が確定している卒業論文などを除き、全科目で実施している。 学期末の定期試験前の最後の講義等に実施を求めており、事前に教員にメールによる周知等を行っている。</p> <p>【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）</p> <p>授業アンケートはWebによる提出を基本としているが、以前のマークシート（紙媒体）に比べて提出率が低下している。</p> <p>【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）</p> <p>引き続き、教員に対してはアンケートを取ることを忘れることがないよう、教育委員を通して周知するとともに、学生に対しても授業アンケートへの協力を呼びかける。 さらに、各教室にQRコード付きの授業アンケート依頼掲示を設置し、アンケート回答率の向上を目指すこととする。</p>	

評価対象事項 4-4. 卒業（修了）時の学生からの意見聴取		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果により、大学の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られているか	4-4-2_2024年度卒業生・修了生アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R5	【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 指導教員を通して直接学生に協力を呼びかけるとともに、運営委員会などで各教員に周知を徹底し、さらにSIRIUSを通して対象学生に周知を行う。	
R6	【前年度対応計画の実施状況】 工学府・工学部教育委員会、工学府運営委員会を通して、各専攻・各学科の指導教員への卒業生・修了生アンケートの実施依頼について周知徹底した。学生にはSIRIUS掲示板及び一括メールを用いて、卒業生・修了生アンケートの実施依頼を行った。	
	【改善を要する事項】 アンケート提出率が前年度の修士課程52%博士課程82%から修士課程36%博士課程74%に低下している。 【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 運営委員会などで各教員に周知を徹底し、SIRIUSを通じて対象学生に周知を行うとともに、実施時期を早める等、周知時期や周知方法の改善を進める。	
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載 運営委員会などで各教員に周知を徹底し、SIRIUSを通じて対象学生に周知を行うとともに、実施時期を早める等、周知時期や周知方法の改善を進める。	
	【分析項目に対する自己評価】 <input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】 アンケートの回収率を高めるために、指導教員などを通して卒業生・修了生アンケートへの協力を呼びかけている。 運営委員会などで各教員に周知を徹底し、SIRIUSを通じて対象学生に周知を行うとともに、実施時期を早める等、周知時期や周知方法の改善をしている。	
	【改善を要する事項】（自己評価を2、または1、とした場合は必須） アンケートはWebによる提出を基本としているが、以前のマークシート（紙媒体）に比べて回答率が低下している。	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須） 引き続き運営委員会や教育委員会などで各教員に周知を徹底し、SIRIUSを通じて対象学生に周知を行うとともに、実施時期を早める等、周知時期や周知方法の改善を進める。 アンケート回答結果を反映した改善例などがあれば公表することとする。	

教育課程と学修成果に関する自己点検・評価（各学部・学府・研究科）

評価対象事項 4-1. シラバス入力状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること（全授業科目のシラバスが全件、全項目について入力されているか）	4-1-1-①_2024BASE生物機能システム科学専攻博士前期シラバス	
	4-1-1-②_2024BASE生物機能システム科学専攻博士後期シラバス	
	4-1-1-③_2024BASE一貫制博士課程シラバス	
	4-1-1-④_2024BASE共同先進健康科学専攻シラバス	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R5	<p>【改善を要する事項】 シラバスの未記入率は、生物機能システム科学専攻博士前期4.7%、生物機能システム科学専攻博士後期3.7%、一貫制博士課程15%、共同先進健康科学専攻1.6%で、一貫制博士課程がやや多い。一貫制博士課程は集中講義が多く、集中講義の場合は、科目ごとに授業の日程・概要が固まったら学生にEメールにて、日程・概要・日時・単位数等を周知し、履修の案内をしている。</p> <p>【自己点検・評価の結果を踏まえた対応計画】 学務委員会委員が、シラバス点検委員となっており、集中講義の時期にもシラバスの点検をおこなうこととする。学生への授業の案内を補完するため、Google クラスルームを活用している。</p>	
R6	<p>【前年度対応計画の実施状況】 シラバスの未記入率は、一貫制博士課程がやや多い。一貫制博士課程は集中講義が多く、集中講義の場合は、科目ごとに授業の日程がバラバラなので、シラバス入力期間にシラバスが入力されないことがあったため、集中講義の時期にもシラバスの点検を行った。</p>	
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2. または1. とした場合は必須）	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）	

評価対象事項 4-2. 成績分布状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか	4-2-1-①_令和7年度成績評価の点検体制について	
	4-2-2-①_令和6年度生物システム応用科学府の成績分布（非公表）	
	M-2-3_東京農工大学における GPA 制度に関する要項	【再掲】工学府
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-3. 授業アンケート結果 独自項目		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
授業への理解度や難易度が適正な水準を保っているか	4-3-1_2024年度<前期>授業アンケート集計結果(総評)	【再掲】農学部
	4-3-2_2024年度<後期>授業アンケート集計結果(総評)	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
【改善を要する事項】(自己評価を2.または1.とした場合は必須)		
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載(【改善を要する事項】を記載した場合は必須)		

評価対象事項 4-4. 卒業（修了）時の学生からの意見聴取		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果により、大学の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られているか	4-4-2_2024年度卒業生・修了生アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）	

教育課程と学修成果に関する自己点検・評価（各学部・学府・研究科）

評価対象事項 4-1. シラバス入力状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること（全授業科目のシラバスが全件、全項目について入力されているか）	4-1-1_446回議事要旨（シラバス公開率）	
	4-1-2_教育課程と学修成果に関する自己点検・評価データ（シラバス入力状況）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input type="checkbox"/> 4. 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-2. 成績分布状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか	4-2-1_452回議事要旨（成績分布）	
	4-2-2_2025年度1,2学期連大成績分布表	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-3. 授業アンケート結果 独自項目		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
授業への理解度や難易度が適正な水準を保っているか	4-3-1_453回議事要旨（授業アンケート）	
	4-3-1_2024年度<前期>授業アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
	4-3-2_2024年度<後期>授業アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 4-4. 卒業（修了）時の学生からの意見聴取		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
卒業（修了）時の学生からの意見聴取の結果により、大学の目的及び学位授与方針に則した学修成果が得られているか	4-4-1_447回議事要旨（修了生アンケート）	
	4-4-2_2024年度卒業生・修了生アンケート集計結果（総評）	【再掲】農学部
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

教職課程に関する自己点検・評価

評価対象事項 5-1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
具体的かつ明確な形で設定されているか	5-1-1 教員養成の目標・目的・特色	
	5-1-2 教育職員免許状取得に関する履修規程	
	5-1-3 2025学生便覧 IV教職課程について (169p~194p)	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2. または1. とした場合は必須）	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）	

評価対象事項 5-2. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
当該目標を達成するための策定プロセスに適切な事項が考慮されているか	5-2-1 教職課程検討WGの設置に関する申合せ	
	5-2-2 R7教職課程検討WG議事要旨	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）		
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-3. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
教職課程での学修成果や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	5-2-2 R7教職課程検討WG議事要旨	再掲
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）		
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-4. 複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設等全学的な教育課程の編成状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
教職課程の編成が適切に行われているか	5-2-2 R7教職課程検討WG議事要旨	再掲
	5-4-1 第6-10回 教育・学生生活委員会議事要旨	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-5. ICTの活用指導力等、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
・教職課程において、ICT活用指導力やデータリテラシーの向上に資する科目が適切に配置されているか ・教職課程において、授業科目の達成目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」等の多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5-5-1 シラバス	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）		
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-6. 教育課程の充実・見直しの状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
教育課程のうち教職課程における自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	5-2-2 R7教職課程検討WG議事要旨	再掲
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-7. 個々の授業科目の到達目標の設定状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
・教職に関わる個々の授業科目の目標が明確に設定されているか ・教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等がシラバスに明確に記載されているか	5-5-1 シラバス	再掲
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）	

評価対象事項 5-8. 個々の教職科目の見直しの状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	5-2-2 R7教職課程検討WG議事要旨	再掲
	5-4-1 第6-10回 教育・学生生活委員会議事要旨	再掲
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-9. 教職実践演習及び教育実習等の実施状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか	5-9-1 教育実習生一覧	
	5-5-1 シラバス（教職実践演習）	再掲
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）		
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-10. 成績評価に関する共通理解の構築、成績評価の状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
・同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に、成績評価の標準化を図ることができているか ・成績評価基準に則して各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われているか	5-10-1 成績分布状況	
	5-5-1 シラバス	再掲
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）		
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-11. 教職課程に関するホームページの公表の状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
定められた情報が大学ホームページに適切に公表されているか	5-11-1 教員の養成の状況についての情報の公開	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
	【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）	

評価対象事項 5-12. 学修成果に関する情報公表の状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
教育職員免許状の取得に必要な資質・能力を備えた学生の育成結果が適切に公表されているか	5-11-1 教員の養成の状況についての情報の公開	再掲
	2-12-1 学部別教員免許状取得実績	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-13. 教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
・教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか ・教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5-13-1 新入生教職課程ガイダンス	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-14. 学生に対する教職科目の履修指導の実施状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
・適切な履修指導が行えているか ・「履修カルテ」を適切に活用できているか	5-14-1 履修カルテ（農学部）	
	5-14-2 履修カルテ（工学部）	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-15. 教育職員に係る採用情報等の提供、キャリア支援体制の状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
・教職を履修する学生へ教育職員採用に係る情報を適切に提供しているか ・教職担当教員によるキャリア支援が行われているか	5-15-1 教職就職セミナー	
	5-15-2 教職課程情報提供ルーム	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-16. 教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	5-5-1 シラバス	再掲
	5-16-1 教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-17. 教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか	5-17-1 教育実習関係年間日程	
	5-9-1 教育実習生一覧	再掲
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		

評価対象事項 5-18. 学外の多様な人材の活用状況		
分析項目	分析に使用した資料・データ等	備考
学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	5-18-1 教育実習オリエンテーションⅡ	
	5-18-2 教育実習オリエンテーションⅢ	
	5-18-3 現職教員の仕事について知ろう(オリⅡ)	
【特記事項】資料では十分に自己点検できないと判断する場合、またはその他の特記事項、資料を参照する際に留意すべきことがあれば記載		
R7	【前回の自己点検・評価結果を踏まえた対応状況】前回の自己点検・評価において、対応計画を策定した場合は、その計画の進捗状況及び効果の検証、フォローアップ状況を記載	
	【分析項目に対する自己評価】	
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 適切 <input type="checkbox"/> 3. 概ね適切 <input type="checkbox"/> 2. 一部不十分 <input type="checkbox"/> 1. 不十分	
	【優れた成果が確認できる取組】	
	【改善を要する事項】（自己評価を2.または1.とした場合は必須）	
【結果を踏まえた対応計画】自己点検・評価の結果、講じることとする改善策等の対応計画を記載（【改善を要する事項】を記載した場合は必須）		